

## 『歴史総合　近代から現代へ』(歴総707) 教師用指導書授業実践編 正誤表

頁	箇所	誤	正	備考
52	Q の解答例⑤ 2行目	来航して <u>幕府</u> との貿易がおこなわれた。	来航して <u>貿易</u> がおこなわれた。	
56	板書例13行目	宗教改革と科学革命	(削除)	
59	板書例 2 行目	入植者は <u>自給自足</u> 経済	入植者は <u>自営農業</u> 中心の経済	
61	板書例 2 行目	本国・アフリカ・カリブ海間の三角貿易を展開	本国、アフリカ、カリブ海や北アメリカ南部の間の三角貿易を展開	
62	板書例14～15行目	アメリカ大陸横断電信網の完成	アメリカ <u>合衆国</u> での大陸横断電信網の完成	
63	板書例11行目	北アメリカ植民地は七年戦争後には本国の3分の1の規模に成長	北アメリカ植民地は七年戦争後には本国の3分の1の <u>経済</u> 規模に成長	
64	解説「独立への葛藤と決断」1行目	大陸会議は <u>1776</u> 年7月に	大陸会議は <u>1775</u> 年7月に	
64	板書例 3 ～ 5 行目	<p>⇒ 1775年に戦闘が始まり独立戦争開始、<u>植民地側</u>は翌1776年に<u>独立宣言</u></p> <p>⇒ <u>ワシントン</u>を連合軍の<u>総司令官</u>に任命、フランスやスペインなどからの援軍が加勢</p>	<p>⇒ 1775年に戦闘が始まり独立戦争開始、<u>ワシントン</u>を連合軍の<u>総司令官</u>に任命</p> <p>⇒ <u>植民地側</u>は翌1776年に<u>独立宣言</u></p> <p>⇒ <u>フランス</u>やスペインなどからの援軍が加勢</p>	
68	Q の解答例② 4行目	個人よりも国民が優先すると考えた。	個人よりも国民( <u>国民全體の利益</u> )が優先すると考えた。	
70	板書例 1 ～ 3 行目	<p>4 フランス (<u>二月革命</u>後)</p> <p>I パリの民衆の蜂起を受け立憲君主政が倒れる</p> <p>⇒ 第二共和政を樹立、史上初の国政における男性普通選挙<u>実現</u></p>	<p>4 フランス</p> <p>I パリの民衆の蜂起を受け立憲君主政が倒れる (<u>二月革命</u>)</p> <p>⇒ 第二共和政を樹立、史上初の国政における男性普通選挙<u>制度化</u></p>	
73	Q の解答例② 5行目	敗北の屈辱を味 <u>あ</u> わせ、	敗北の屈辱を味 <u>わ</u> せ、	
77	地図解説 2 11 行目	大西洋岸に達した。	太平洋岸に達した。	

78	板書例14行目	世界最大の農業国	世界最大級の農業国	
82	板書例11行目	II 刘永福が組織した黒旗軍がフランスに抵抗（1874年）	II 刘永福が組織した黒旗軍がフランスに抵抗（1873年）	
85	Q の 解 答 例 ③ 3 行 目	日本は憲法を <u>定め</u> 、	日本は憲法を <u>はじめ</u> 、	
88	板書例11行目	11代将軍徳川家茂の	14代将軍徳川家茂の	
93	Q の 解 答 例 ④ 2～3 行 目	立 <u>志</u> 出世の手段である	立 <u>身</u> 出世の手段である	
94	板書例13行目	I 日露和親条約の締結（1855年）	I 日露和親条約の締結（1854年）	西暦：1855年2月7日（和暦：安政元年（1854）12月21日）。原則として、日本に関する年月は和暦をもとにしたため、安政元年は1854年とした。
95	板書例 6 行 目	徴兵制を施行（1889年）	徴兵制を施行（1898年）	
95	解説「日露和親条約」3行目	1855年にプチャーチンは再び来航し、	1854年にプチャーチンは再び来航し、	
96	板書例14行目	沖縄県を置く（1876年）	沖縄県を置く（1879年）	
97	板書例 4 行 目	釜山・仁川・本山	釜山・仁川・元山	
97	Qの解答例④	生活苦から売春目的で海外に渡航する女性が多かったため。	のちに渡航者の大半を占めることになる男性を中心とする労働者の渡航が、この時期には禁止されており、家族・家事使用人をともなう商人や公務者、あるいは売春に従事する女性が多くを占めたから。	
101	板書例 6 行 目	a 第 1 回衆議院議員選挙（1890年）	a 第 1 回衆議院議員総選挙（1890年）	
106	板書例 4 行 目	国内生産量が輸出量を上まわる	国内生産量が輸入量を上まわる	
119	Q の 解 答 例 ④ 2～5 行 目	袁世凱率いる軍隊も残っていた。そのため、孫文は清朝皇帝の退位と共和政の維持を条件に臨時大総統の地位をゆずるという妥協をせざるを得なかつた。	袁世凱率いる清の軍隊も残っていた。軍隊との衝突をさけ、成立したばかりの中華民国を維持したい孫文は、袁世凱の協力を得るために、臨時大総統の地位をゆずつた。	

129	板書例11～12行目	△反オーストリアの同盟で、同年にオスマン帝国と戦って勝利するが、領土をめぐり翌年に同盟諸国間の戦争が勃発	△反オーストリアの同盟で、同年にオスマン帝国と戦って翌年勝利するが、領土をめぐり同盟諸国間の戦争が勃発	
132	板書例9行目	1915年から、ドイツは… …無制限潜水艦作戦を開始	ドイツは……無制限潜水艦作戦を開始	
133	解答例1行目	無制限潜水艦作戦によつて1915年に……	1915年に……	
147	板書例7～8行目	a 黒人への反発： ……白人が反発	a 黒人への反発： ……保守層が反発	
149	板書例6行目	青少年層を <u>通信</u> に	青少年層を <u>中心</u> に	
153	板書例13行目	IV 1924年4月、治安警察法改正で	IV 1922年4月、治安警察法改正で	
154	板書例13行目	ワシントン会議には高橋是清が後任首相として参加したが、	ワシントン会議には高橋是清が後任首相としてのぞんだが、	高橋是清はワシントン会議に参加はしていない。
155	板書例15行目	日ソ基本条約でソ連と国交が回復、	日ソ基本条約でソ連と国交が樹立、	
158	板書例5行目	ラバロ条約でドイツと国交回復、	ラバロ条約でドイツと国交樹立、	
176	板書例7行目	国際連盟の反省・意思決定に実行力を持つ制度づくりをめざす	国際連盟の反省・意思決定に実効力を持つ制度づくりをめざす	
178	Qの解答例④	アメリカ・イギリスが占領地区に独自のドイツ政府の樹立をめざし、ソ連との対立を深めたため。	アメリカ・イギリスによる西側占領地区での独自のドイツ政府の樹立を阻止しようとしたため。	
181	板書例3行目	独立宣言（1945年8月15日）	独立宣言（1945年8月17日）	
181	板書例9行目	II インドシナ戦争（1949年）：フランスが阮朝最後の皇帝バオダイを元首	II インドシナ戦争（1946年）：1949年にはフランスが阮朝最後の皇帝バオダイを元首	
185	板書例15～16行目	1947年11月3日公布、1948年5月3日施行	1946年11月3日公布、1947年5月3日施行	
186	図版解説5 1行目	1938年と	1941年と	

188	解説「中道政権」 22行目	復興金融 <u>公庫</u>	復興金融 <u>金庫</u>	
189	図版解説 1 22 行目	復興金融 <u>公庫</u>	復興金融 <u>金庫</u>	
189	図版解説 1 23 行目	復興金融 <u>公庫</u>	復興金融 <u>金庫</u>	
197	図版解説 A 13 ～15行目	アメリカは、1967～2017 年まで、平均すると毎年 約300万人以上の移民を 受け入れている。	(削除)	グラフは、5年おき の積算で流入出の波 を表現しているため (毎年平均はおよそ90万)。
210	板書例 1 行目	4 第三世界の <u>台頭</u> と 試練	4 第三世界の <u>連携</u> と 試練	
216	板書例14行目	強硬採決	強行採決	
224	板書例16行目	△米ソ両首脳を直結する <u>電話</u> （ホットライン）が 敷設される	△米ソ両首脳を直結する <u>通信回線</u> （ホットライ ン）が敷設される	
225	板書例 4 行目	対ソ外交が <u>ドイツ</u> に刺 激	対ソ外交が <u>西ドイツ</u> に 刺激	
244	板書例11行目	b インドネシア：アジ ア通貨危機後にスハル ト大統領が失脚 <u>(1998 年)</u>	b インドネシア：アジ ア通貨危機 <u>(1997年)</u> 後 にスハルト大統領が失 脚	
248	板書例 8 行目	△対テロ戦争の正当性が ゆるぎ、軍介入に対する 反感が広まる	△対テロ戦争の正当性が ゆるぎ、 <u>軍事</u> 介入に対する 反感が広まる	
275	判明している世 界の核実験回数 注	イギリスの実験はすべ てアメリカで実施。	イギリスの <u>地下核</u> 実験 はすべてアメリカで実 施。	
279	2010～2015年の 森林面積の地域 別純増減	北・中央 <u>アフリカ</u>	北・中央 <u>アメリカ</u>	

※教科書の訂正につきましては、弊社のインターネットホームページ  
[\(<https://www.yamakawa.co.jp/textbook>\)](https://www.yamakawa.co.jp/textbook) の「教科書の訂正内容のお知らせ」よりご確認  
 ください。